

低温やけどに注意！！

低温やけどとは

低温やけどは、心地よく感じる程度（体温より少し暖かい温度）のものでも、皮膚の同じ部分が長い時間接触していると発生するやけどです。

熱いものに接触している皮膚の温度とやけどになるまでの時間はおよそ次のとおりです。

「44℃では3時間から4時間」

「46℃では30分から1時間」

「50℃では2分から3分」

低温やけどを防ぐには



- ✓ 布団から出して使用する
布団が暖まったら、ゆたんぽを布団から取り出して就寝してください。

- ✓ ゆたんぽの低温やけど対策品を使う
低温やけど対策品が市販されている場合には、それらを使うと低温やけどの防止には効果的です。
- ✓ 一定時間ごとにゆたんぽの位置を変える
保護者や介護者など周囲の方がいる場合は、身体の同じ部位に触れ続けないよう、時々、ゆたんぽの位置を変えてあげてください。
- ✓ 厚手のタオルや布で包む
必ずしも低温やけどの防止には効果がありませんが、付属や市販しているゆたんぽカバーを使用し、その上から厚手のバスタオルや布で包むと、表面温度が下がるため、低温やけどを生じるまでの時間は長くなります。

万が一、低温やけどになったら

低温やけどは皮膚の深いところまで達することがあります。

万が一、低温やけど（皮膚の変色や痛み）が起きたときには、すぐに専門医の診断を受けてください。

※SGマーク制度は、湯たんぽの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。

<販売元：商品に関するお問い合わせ先>

 三宅化学株式会社

〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾 44-1

TEL 0744-33-3345

取り扱い説明書

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
※本書に購入年月日を記入し使用開始後も捨てずに保管してください。
安全にご使用いただくために、取り扱い説明書及び裏面の『低温やけどに注意』を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

購入年月日

年 月 日

パッキン交換日

年 月 日

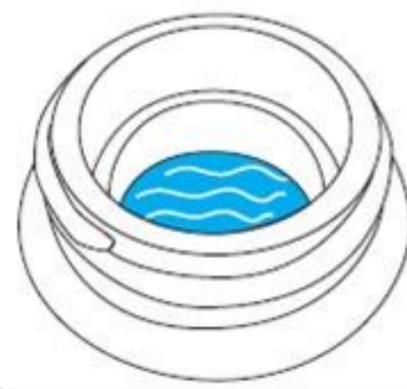
⚠ 警告（低温やけどをふせぐために）

- 湯たんぽに直接触れない ※長時間、身体に密着して使用せず、必ず身体から離して使用してください。
- 布団から取り出して使用する ※布団が暖まったら、湯たんぽを布団から取り出して就寝してください。
- 特に次のような方がご使用の場合は、ご自身で注意ができないことがありますので周りの人が注意してください。
 - 乳幼児・お子様・ご高齢者・ご病人 ●身体が不自由な方 ●疲労の激しい方 ●深酒をされた方
 - 眠気をさそう薬（睡眠薬・風邪薬など）を服用された方 ●皮膚の弱い方 ●ペットなど
 - 糖尿病等で血行障害のある方は、熱さを感じにくいことがありますので特にご注意ください。

取り扱い上の注意

- ゴムパッキンは時々点検し、お湯漏れが生じた場合や亀裂など、異常がある場合は新しいものと交換してください。
※交換用ゴムパッキンやキャップのご購入は、下記の＜商品に関するお問い合わせ先＞までご連絡ください。
- お湯を入れる際はやけどに注意し、お湯があふれても安全な場所（キッチンや洗面所のシンク等）で行ってください。
※お湯はゆっくり注いでください。勢いよく注ぐとお湯がはねたり、こぼすなど、やけどを負う危険があります。
- 図1のようにお湯は満杯になるよう、受口の根元まで入れてください。
お湯の量が少ないと、湯たんぽが変形します。
※お湯の量が少ない状態で使用しますと、湯たんぽが変形し、亀裂や破損が起こりお湯が漏れ、やけどの原因となります。
- キャップは確実に締め付け、お湯が漏れないことを確認してからご使用ください。
※キャップを締める際や本体を持つ際はやけどに注意してください。
- 破れやほつれ等のない布製カバー等に包んでご使用ください。
- 巾着タイプの布製カバーをご使用の際は、カバーに湯たんぽを入れ、湯たんぽが飛び出さないようにしっかりとヒモを締めてご使用ください。
※ご使用の際、熱すぎる場合は他の布（バスタオルなど）で包んで調整してください。
- お湯を入れた湯たんぽの持ち運びには十分注意してください。
※付属のカバーに入れ、軍手や手袋を使用いただきますとより安全です。
- 湯たんぽを火のそばに置いたり、湯たんぽを直火にかけたり、電子レンジで温めることは絶対にしないでください。
※変形や破損、発火の原因となり、やけど、ケガを負うことや、火災発生の危険があります。
- 湯たんぽに体重をかけて乗らないでください。※変形や破損の原因となり、やけど、ケガを負う危険があります。
- 使用したお湯を飲まないでください。

図1. お湯は満杯になるよう受口の根元まで入れてください。



保管上の注意

- 水をよく切り、本体を乾かしてから保管してください。
※中に水が残った状態で保管すると、カビが発生する原因になります。
- 直射日光や雨、風の当たる所、高温、多湿になる場所に放置したり、保管したりしないでください。
☆立てたまま収納することができます。

お客様がこの「取り扱い説明書」及び「低温やけどに注意」に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び被害、その他の不具合について、当社は一切の責任をおいませので予めご了承ください。※性能向上のため、予告なく仕様変更を行う場合があります。

SG マーク制度は、湯たんぽの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。

SG マークシールの表記期間年数は、補償に対する期間であり、製品の耐用年数を保証したものではありません。
使用上の誤りによる事故に対しては対象外となります。

＜販売元：商品に関するお問い合わせ先＞

 **三宅化学株式会社**
〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾44-1
TEL 0744-(33)-3345
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00
URL <http://www.tp-miyake.co.jp>（土日祝は除く）
MADE IN CHINA